

研究テーマ	〔Ⅱ 材料などのよさや可能性を豊かに感じ取る造形教育を考える〕 素材のよさや可能性を豊かに感じることができる題材の開発 ～第2学年 「新聞紙から生まれる〇〇〇」の実践を通して～
-------	--

常陸大宮市立山方中学校 教諭 桐原 敦子

1 研究テーマについて

造形活動を考えたとき題材をどうするか、材料をどうするかという課題がでてくる。中学美術の授業時間も少ない中での活動を考えると材料や題材にも限界があり、材料も固定化してしまっていることを感じていた。また、生徒は造形活動に対して、技巧的な作品や写実的な作品に評価がかたよりがちになり、活動のわかりやすさや単純な作業を求める傾向がみられた。

このことから、造形活動では、短い時間の中でも素材から受け取る創造力をどう表現し、素材のよさを生かし、自由に発想していくことができる題材を開発していくことが大切である。

そこで、造形遊び的な要素を取り入れた題材を考えることにより、遊びから生まれる活動から、素材のよさや可能性を感じることができるのではないかと考えた。今回は、身近な素材であり、容易に加工できる新聞紙を使い、破いたり、丸めたり、折ったりしながら新聞紙の特徴や加工方法を見つけていく。多様な加工方法から新聞紙のもつ良さや可能性を感じ取り、そこから生まれる形から思いを膨らませ、創造的に表現することの楽しさやおもしろさを感じ、造形活動に生かせるのではないかと考え今回の研究テーマを設定した。

2 実践例

(1) 題材名 「新聞紙から生まれる〇〇〇」

(2) 目 標

新聞紙の素材に興味をもち、造形の可能性を感じて加工したり造形したりしながらできる形を構成し造的に表現するとともに、組み合わせによってできる造形のおもしろさを感じ取ることができる。

(3) 題材について

○題材観

本題材は、身近な材料として誰にでも手に入れることができる新聞紙を使って、身近なものや思いついたものを立体的に造形する題材である。新聞紙は、線、面、塊とどのような形にも対応し、意外にも色彩が豊富な素材であり、味わいのある作品をつくることのできる材料である。また、切る、ちぎる、丸めるなど加工がしやすく、接着も容易にできるため、生徒は、抵抗なく自由に造形を楽しみ、活動することができると思う。そして、丸めたり折ったり、つなげたりする活動を通して生まれる形から、身近な物を表現し、発想や構想の能力を高めていきたい。

○生徒の実態

2年1組は、男子11名、女子12名、計23名のクラスである。素直な生徒が多く、学習に落ち着いて取り組むことができる。美術の授業の関心も高く、課題に黙々と取り組む生徒が多い。しかし、自分から進んで活動することや、考えを表現することが苦手な生徒もみられる。また、技術面において自信がなく自分の思いを表現できずにいる生徒もみられる。アンケートからは、絵を描くことが好きである生徒は80%、造形活動を好む生徒も80%と興味関心は高いが、着色することや、技能面で苦手意識を持っている生徒が30%であった。そこで造形遊び的な要素を取り入れ、技術的な面での苦手意識をできるだけ取り除き、自由な発想でつくる楽しみを味わわせ、創作意欲を高めたい。

○指導観

紙のなかでも、身近な素材である新聞紙を使うことで、身の回りの素材に目を向けさせ、生活の中の美術を意識させる。また、導入時に、紙のもつ性質を理解し、加工の方法や接着の方法を身につける活動を行う。新聞紙を自由に加工し、感じたまま、思いのままにいろいろな形を制作していく。できた形からイメージするものを発想し構成していく。これらの活動を通して、造形感覚を刺激して制作意欲を高めることをねらいとした授業展開をしたい。

(4) 題材の評価規準

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙をさわったときに受ける感覚を大切にしてい、主題との関わりに興味をもとうとする。 ・イメージした形をもとに、心に浮かぶ形を大切にしてい、自分独自の表現に取り組もうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙を加工しながらできた形からイメージを広げようとしている。 ・紙の造形物をつなげたり、重ねたりしながら、身近な物を表現し構想しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙を加工してできた形の効果を生かしながら、主題のイメージと構想に基づいて独自で創造的な表現に形つくろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の形やイメージを直感的に感じ、新聞紙から生まれる美しさやよさを感じ取っている。

(5) 指導と評価計画（4時間時間扱い）※○印は時数

時間	学習内容・活動	評価規準・【評価方法】
第一次 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・紙の性質を、新聞紙を破いたり、折ったり、丸めたりしながら学ぶ。紙でできている作品や作家を紹介し、紙から生まれる作品の美しさやよさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙や紙の性質に興味をもって取り組んでいる。 関【観察】 ・紙でできている作品に興味をもって鑑賞し、自分なりの考えを書いている。 関【観察・ワークシート】
第二次 ②	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙を、丸めたり、折ったり、つなげたりしながら自由に加工していき、加工した新聞紙からイメージできる身近なものを制作する。（本時） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙の性質を生かし加工方法を工夫して行っている。 技【観察・作品】 ・加工してできた形からイメージを膨らませ、形を構想して制作している。 発・創【作品】
第三次 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・できた作品に題名をつけ、鑑賞会をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できた作品の題名を、自分の言葉で表現しようとしている。 発【ワークシート】 ・相互鑑賞を行い、作品の独創性やよさを感じ、言葉に表現している。 鑑【発表・ワークシート】

(6) 本時について

〔目標〕

新聞紙を自由に加工することを楽しみ、できた形からイメージを膨らませ身近なものを制作することができる。

〔準備〕

新聞紙、のり、セロハンテープ、はさみ、両面テープ、ボンド

〔展開〕

学習活動・内容	指導上の留意点・評価○発問
<p>1 本時の学習課題を知る。</p> <div data-bbox="188 566 759 663" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>新聞紙をいろいろな形に加工し、できた形を組み合わせる身近なものをつくろう。</p></div> <p>2 新聞紙を自由に加工する。</p> <p>ポイント</p> <p>○加工方法</p> <ul style="list-style-type: none">・やぶく、ちぎる、丸める、つなげる、折る <p>○接着方法</p> <ul style="list-style-type: none">・のり、セロハンテープ、両面テープ、ボンド <p>3 加工した新聞紙を組み合わせ、身近なものを制作する。</p> <p>4 本時の活動をふり返り、作品のよさと課題を話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 本時の課題を知り、新聞紙に興味をもたせる。○ 今日には身近な素材である新聞紙をいろいろな形に加工してみましょう。どんな加工方法がありますか。 新聞紙の性質を考えて、いろいろな加工方法をためしながら形をつくってみましょう。○ できた形を組み合わせると、何かに似ている、どこかでみたことあるとか、この形をつなげると○○になりそうなど、イメージを膨らませて身近にあるものを生まれさせてみよう。・ 加工方法については、前時の活動をふり返らせ、紙の性質を考えてつくるように助言する。・ 接着の基本的な仕方を確認する。・ 新聞紙でつくる形は、できるだけたくさんつくるように助言する。 <div data-bbox="815 1167 1458 1263" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>発 新聞紙の加工方法を自分なりに工夫して、制作している。 (観察・作品)</p></div> <ul style="list-style-type: none">・ 制作に取り組めない生徒に対しては、加工方法の例をつくってみせたり、友だちの作品を参考にしたりするように助言する。○ いろいろな形ができてきました。いろんな形を組み合わせる生まれる形をつくってみましょう。・ 創作の場の雰囲気高めるために、机間巡視をしながらいろいろな加工方法で制作している生徒や組合せを工夫している生徒の作品を認め賞揚していく。・ 生徒の作品を紹介し、本時の成果を共有する。友だちからのアドバイスをもらい、次時の活動への意欲を高めたい。

3 成果と課題

(1) 成果

今回の授業では、造形遊び的な要素を取り入れるため、簡単に大量に集めることができ、扱いやすく、加工しやすい身近な素材である新聞紙を材料として取り上げてみた。

大量にあり、加工しやすいことから生徒は、思う存分新聞紙を使い、破いたり、丸めたり、くしゃくしゃにしたりと体を使って新聞紙とかかわることができた。その遊び的活動の中から、新聞紙の破き易い方向や、細く丸める方法など素材の良さや可能性を自分なりに見つけることもできていた。

また、最初に題材を決めて始まるのではなく、まず、新聞紙を思い思い感じたままに加工することから始まったことで、普段なかなか取りかかれぬ生徒も、スムーズに取り組むことができた。加工方法の違うものを友だちと見せ合ったり、友だち同士つくったものを組み合わせて共有した作品をつくったりするなど、表現の広がりも見られた。

遊びの感覚からできた形を、それぞれに組み合わせ、ひとつの作品になっていくなかで、生徒のつぶやきから、自分の思いが作品になることの感動や楽しみが、完成した作品の説明からも感じる事ができた。

(学習の様子から)



(細く細く丸める生徒)



(体を使って表現)



(傘とカタツムリ組み合わせ)



(破って、ちぎって・・・)

(ワークシート、振り返りカードから)

新聞紙から生まれる〇〇		
<small>○ 新聞紙の性質を生かして、いろいろな加工方法を見つけよう。 ○ 友だちのおもしろい加工方法も参考にしよう</small>		
見つけた加工方法	簡単な形	ポイントは、さらに発展すると...
丸める	棒状 丸くする くしゃくしゃ (くしゃくしゃ)	レシオの種類のため
破く	縦に 横に	新聞のせいもあって、その断面 が鋭く折れ、破ける。折れる しやすくなる。
折る	キレイに シボク	
さめる	巻きまわける	
つなげる		

新聞紙から生まれる〇〇	
題名	備
作品の説明	新聞紙を丸めて作った作品です。新聞紙の性質を生かして、いろいろな加工方法を見つけました。
自己評価	5 大変良かった 4 よく良かった (3) まあまあ 2 まあ良かった 1 よくできなかった
課題に意識的に取り組めたか。	5 4 3 2 1
紙の加工方法やよさが分かったか。	5 4 3 2 1
新聞紙の加工方法を自分なりに考えることができたか。	5 4 (3) 2 1
いろいろな加工方法を使って、身近なものイメージすることができたか。	5 4 3 2 1
新聞紙の加工方法をうまく生かして身近なものをつくることのできたか。	5 4 (3) 2 1
新聞紙でつくる楽しさを伝えることができたか。	5 4 3 2 1
今回の課題で楽しかったこと、よくできたことを書きましょう。	楽しかったのは、新聞紙の性質を生かして、いろいろな加工方法を見つけられたこと。友だちと見せ合ったり、友だち同士つくったものを組み合わせて共有した作品をつくったりするなど、表現の広がりも見られた。
友だちの作品をみて	友だちの作品をみて、新聞紙の性質を生かして、いろいろな加工方法を見つけられたこと。友だちと見せ合ったり、友だち同士つくったものを組み合わせて共有した作品をつくったりするなど、表現の広がりも見られた。

(2) 課題

○ 今回は、身近な素材である新聞紙を材料とした造形活動をおこなったが、新聞紙のよさの一つ色彩を取り入れた生徒が少なかった。新聞紙の素材の可能性をさらに引き出せるよう、いろいろな角度から素材のよさや可能性を研究していきたい。

また、新聞紙だけではなく、いろいろの紙のよさや可能性を研究し造形活動に生かしていきたい。

○ テーマを「新聞紙から生まれる〇〇」としたため、加工した新聞紙からどんなものを作るか、身近なものからイメージを創造することができたが、今後は、さらに素材を感じながら、生徒が内面で生成されるイメージを引き出し、抽象的な作品をイメージできるような題材を工夫していきたい。